

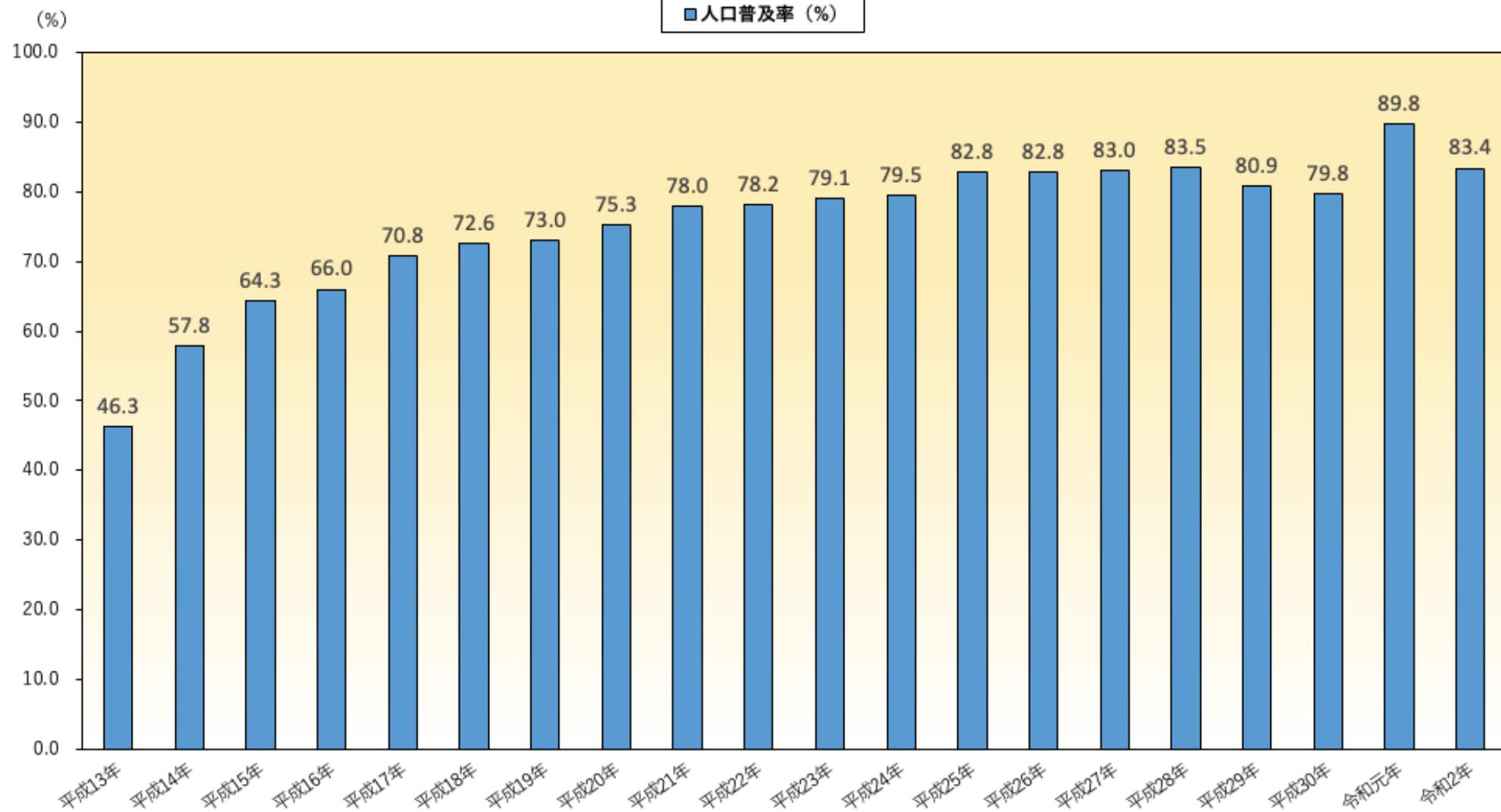
身の回りの情報化

情報化の歴史

- 1995年 インターネットが一般的に普及開始
- 2001年 ICTインフラの整備
- 2003年 ICT活用の推進
- 2010年 デジタルデータの利活用
- 2018年 デジタル社会の構築

インターネット

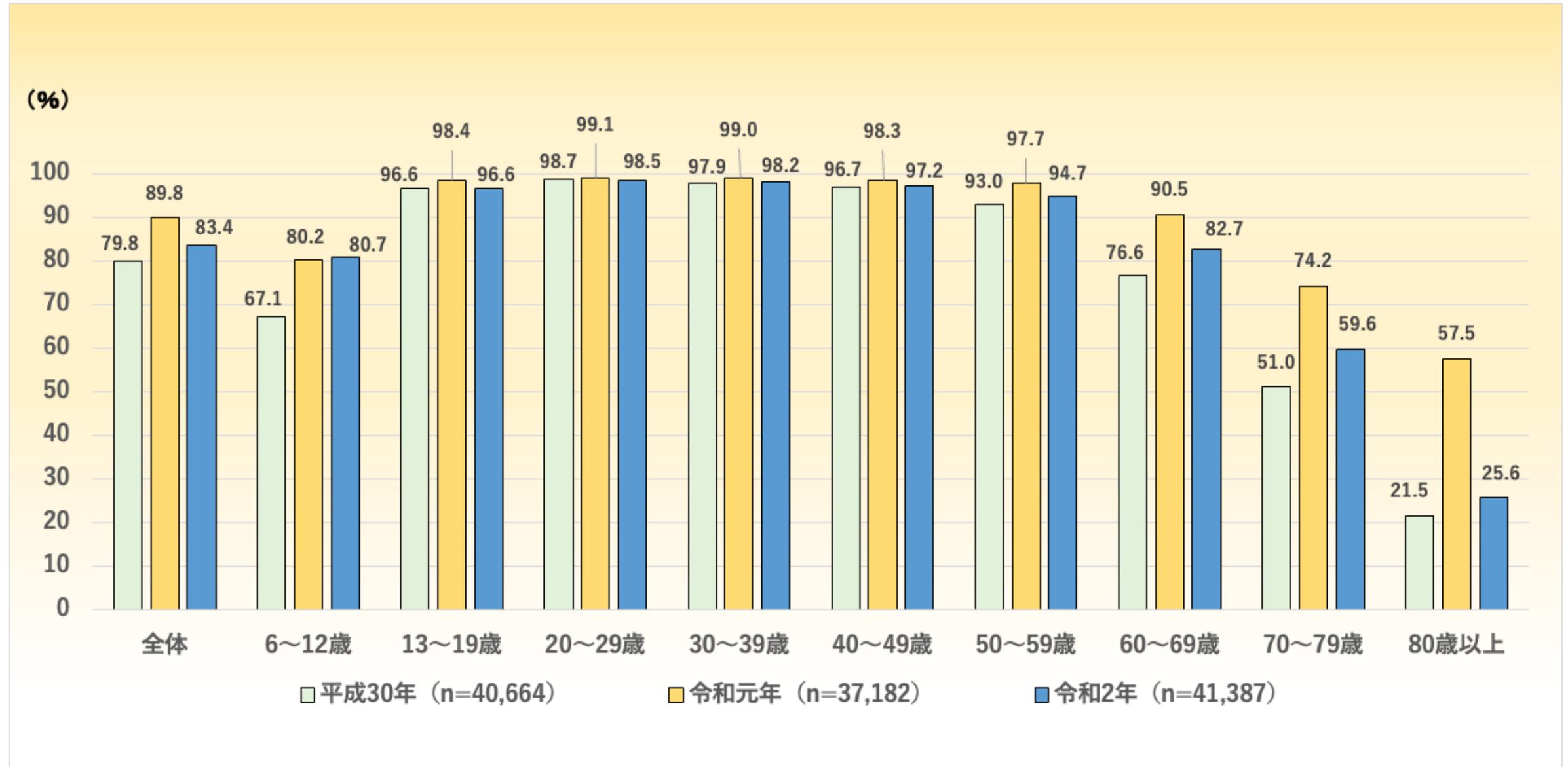
インターネットの人口普及率の推移



※ 6歳以上の人口（推計）

（注）令和元年調査の調査票の設計が一部例年と異なっていたため、経年比較に際しては注意が必要。

インターネット利用状況の割合（個人）



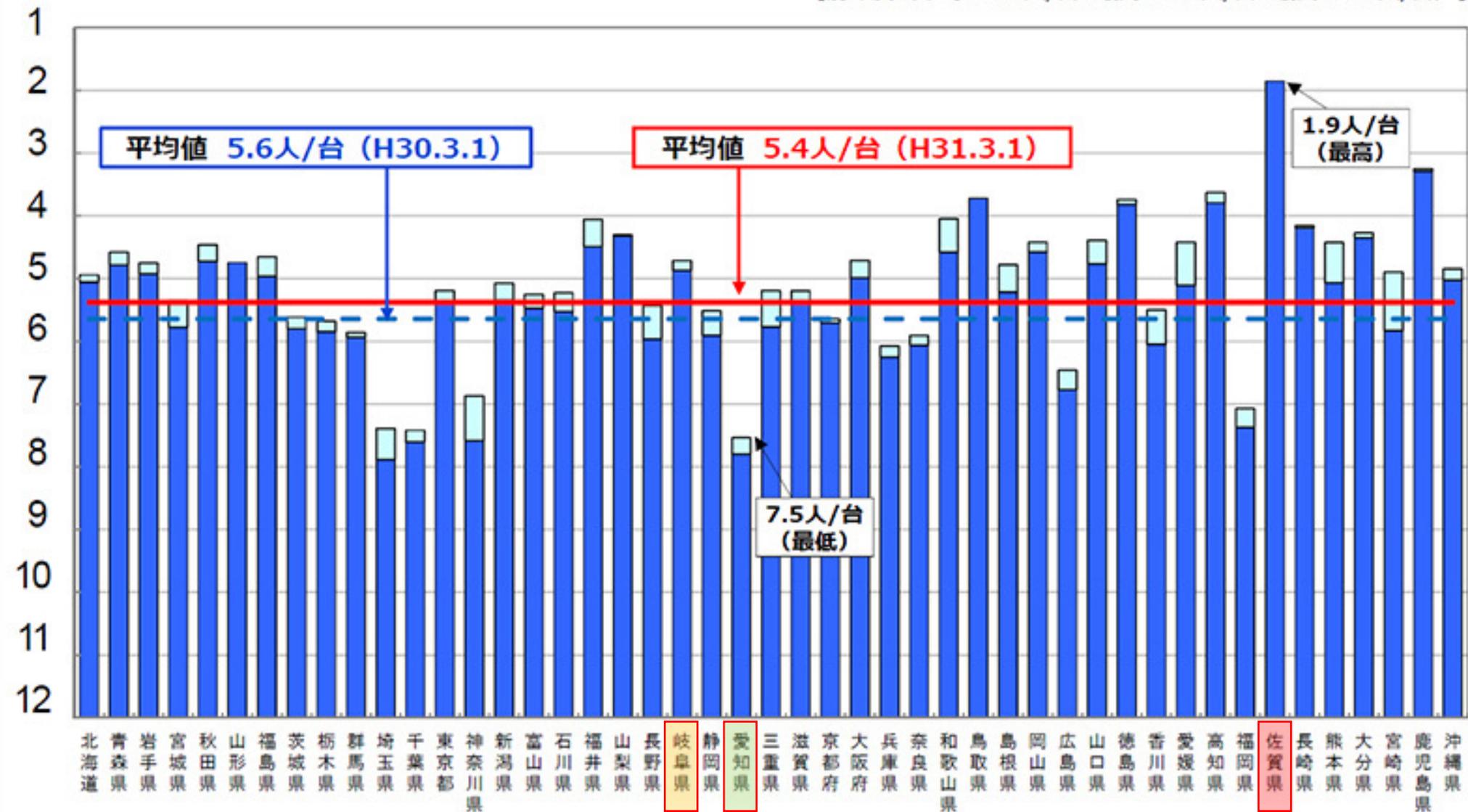
出典：総務省「令和2年通信利用動向調査の結果」

ICT

①教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数

(人/台)

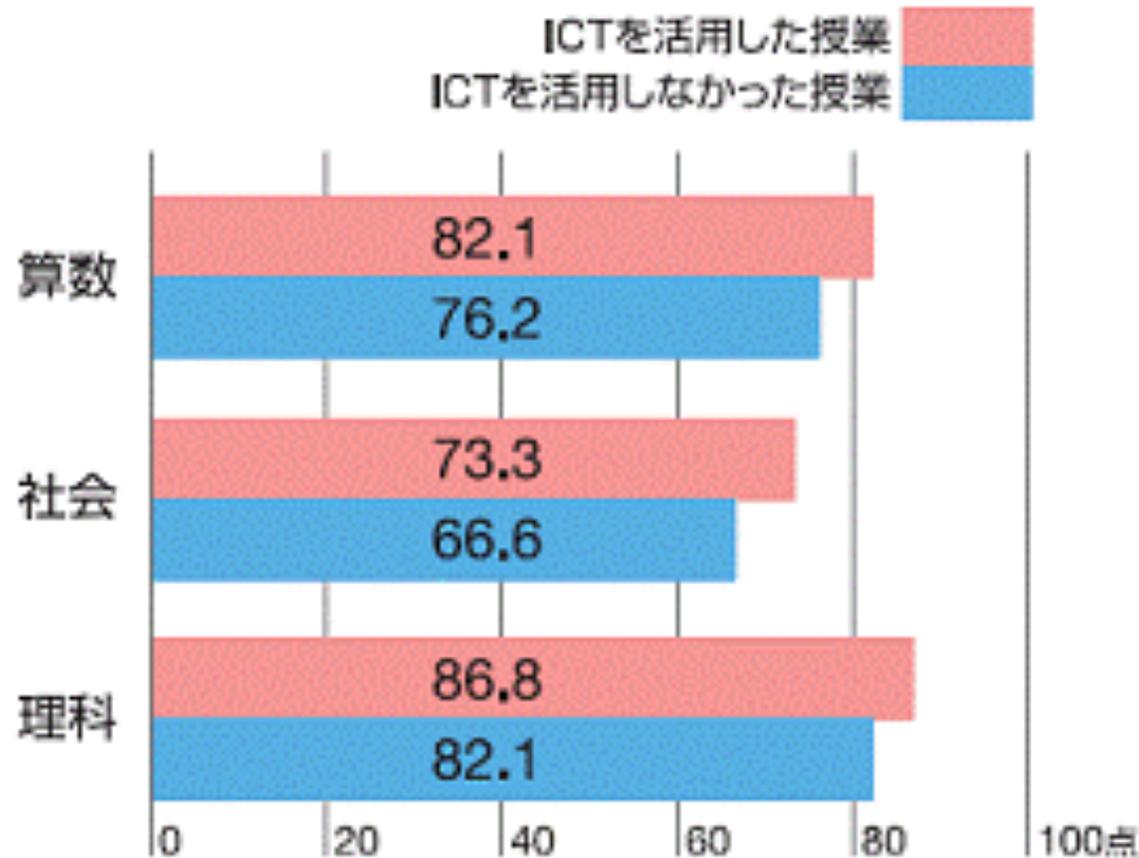
【前年度 (平均: 5.6人/台、最高: 1.8人/台、最低: 7.9人/台)】



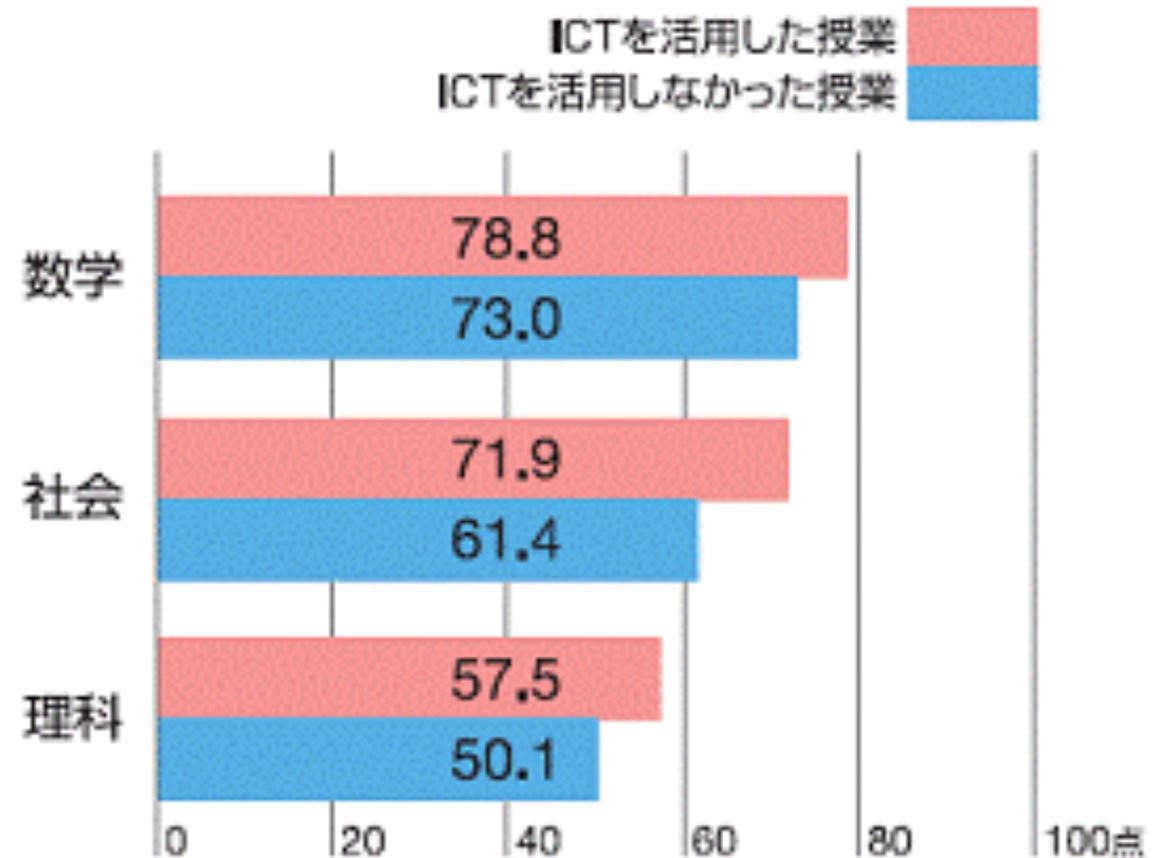
前年度調査からの増加分

教科指導におけるICT活用

小学校のテスト結果 (授業数:55 児童総数:2,139人)



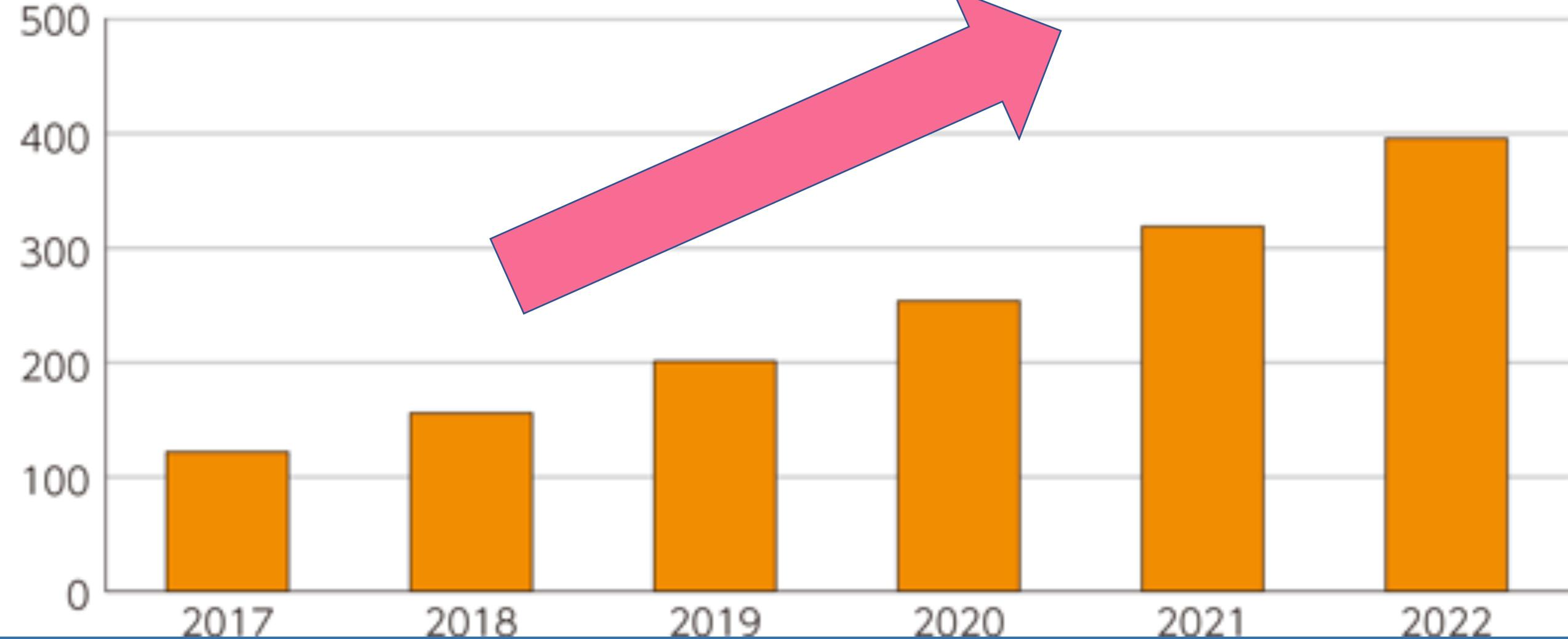
中学校・高等学校のテスト結果 (授業数:28 生徒総数:852人)



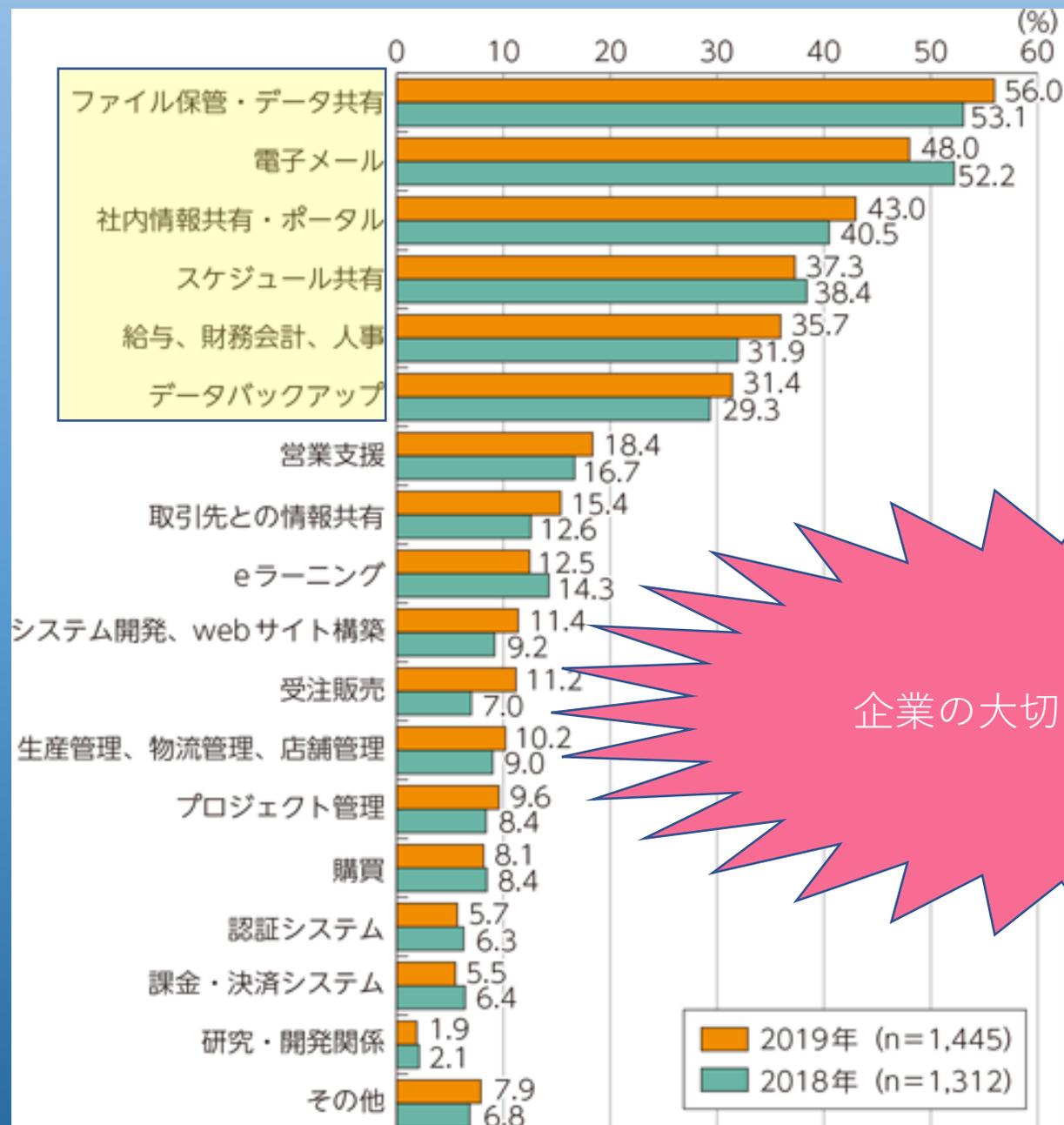
デジタルデータ

データ流通量の推移

(エクサバイト/月)

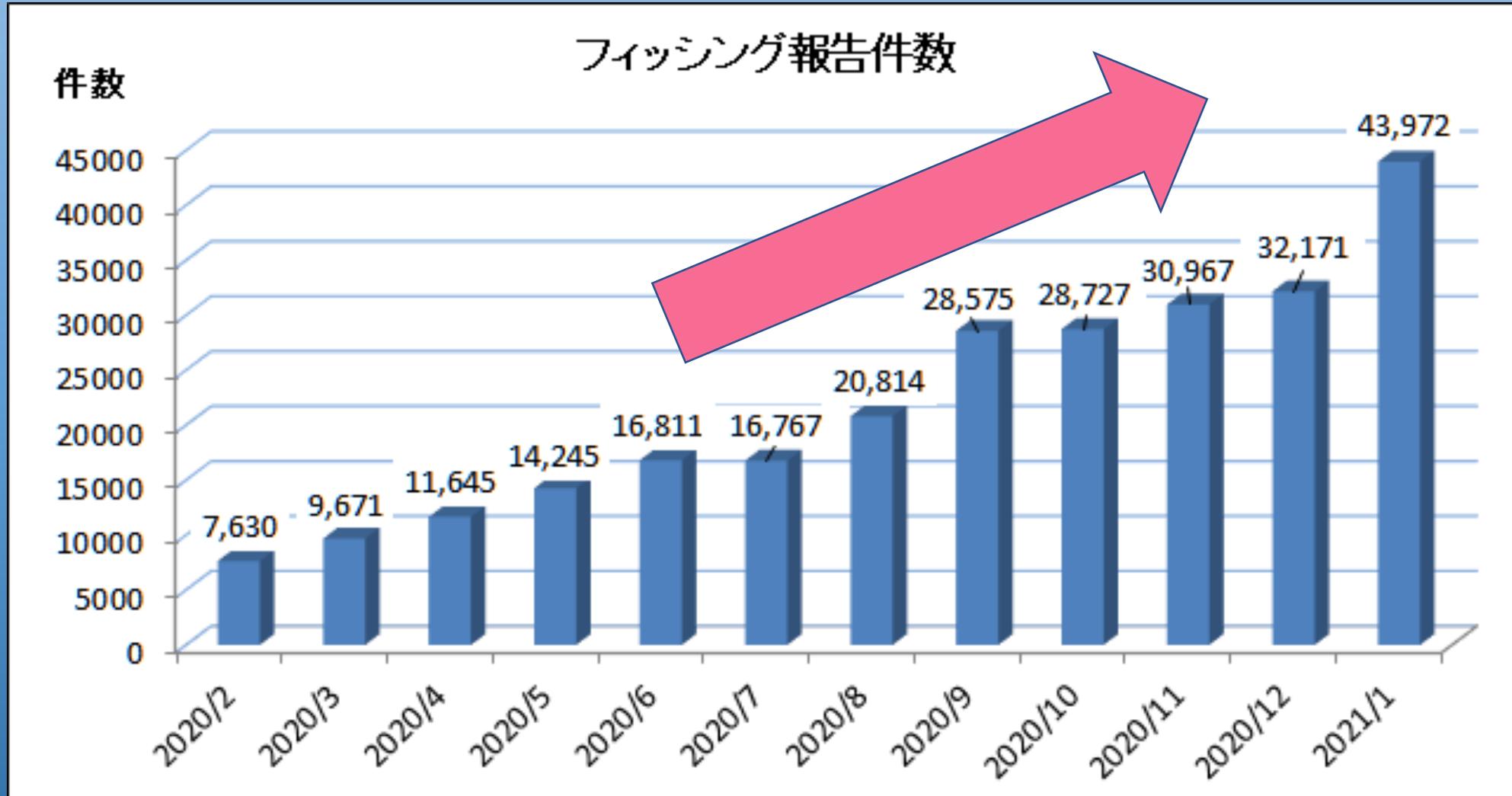


企業におけるクラウドサービスの利用動向



情報化の課題

詐欺・フィッシングサイト被害



インターネットを介した個人情報の漏洩

インターネット情報の特性

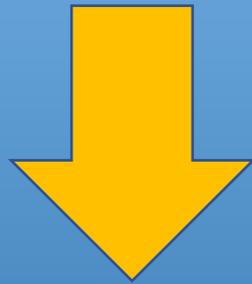
- 形がない
- 消えない
- 複製が簡単にできる
- 簡単に拡散する



誰にでも起こる可能性あり！

まとめ

インターネットはとても身近なもの。
インターネットなしでは生活できない。
一方でインターネットに関する犯罪も増加している。



情報リテラシーが求められる